シリンダーJ錠

取付説明書

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■梱包明細表

1 錠セット

名　　称	員　数		
	両　錠		片錠
	内開き	外開き	内開き
両錠本体	1	1	―
片錠本体	―	―	1
ヒンジ	4	4	2
ヒンジ裏板	4	4	2
ヒンジキャップ	4	4	2
スペーサー	―	―	1
シリンダーキー	3	3	3
フロントカバーA	1	1	―
フロントカバーB	―	―	1
ストライクA	1	―	1
ストライクB	―	1	―
戸当りA	―	―	1
落し棒ホルダー（ロック付）	1	1	―
落し棒受け	1	1	―
ストライクD用受座	―	―	1

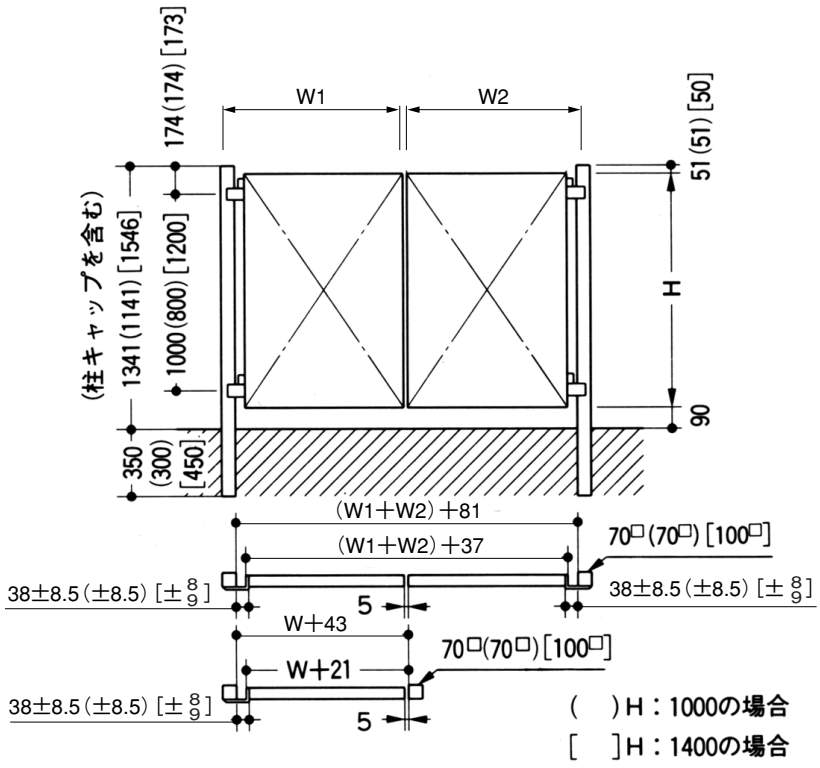
名　　称		員　数		
		両　錠		片錠
		内開き	外開き	内開き
ネジセット	ヒンジ取付ネジ　M4×10トラス	16	16	8
	戸当り取付ネジ　M4×14トラス	4	4	―
	戸当りA取付ネジ　M4×6サラ	―	―	4
	ストライクB取付ネジ　M4×6サラ(D=6)	―	4	―
	落し棒ホルダー取付ネジ　M4×8トラス	2	2	―

2 片錠・外開き部品セット（70角用　100角用）

名　　称	員　数
ストライクD（E）	1
片外開き戸当り	1
ストライクガイド	1
裏板	1
ストライク取付ネジ　M4×10サラ	2
戸当り取付ネジ　M5×14トラス	2
ストライクガイド取付ネジ　M4×6サラ	2

1. 施工寸法

1-1 両開き・片開き（内開き）

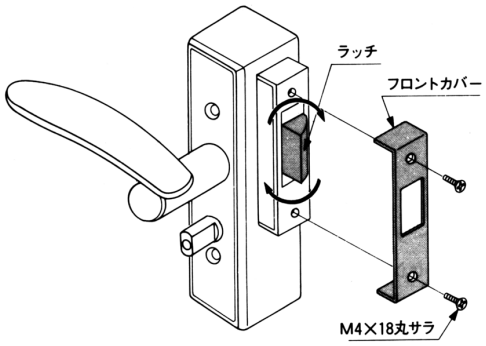


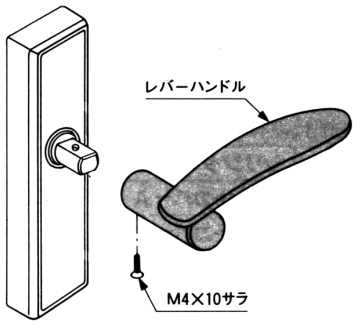
2. 勝手の変更

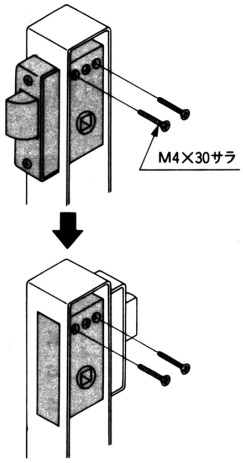
2-1 ラッチ、レバーハンドル、ラッチ錠ボックスの勝手変更

<注 意>

● 本セットは、右勝手内開き用になっています。扉の勝手が右勝手内開き以外の場合は、下記の勝手変更方法に従って、ラッチ錠・レバーハンドルの勝手を変更してください。



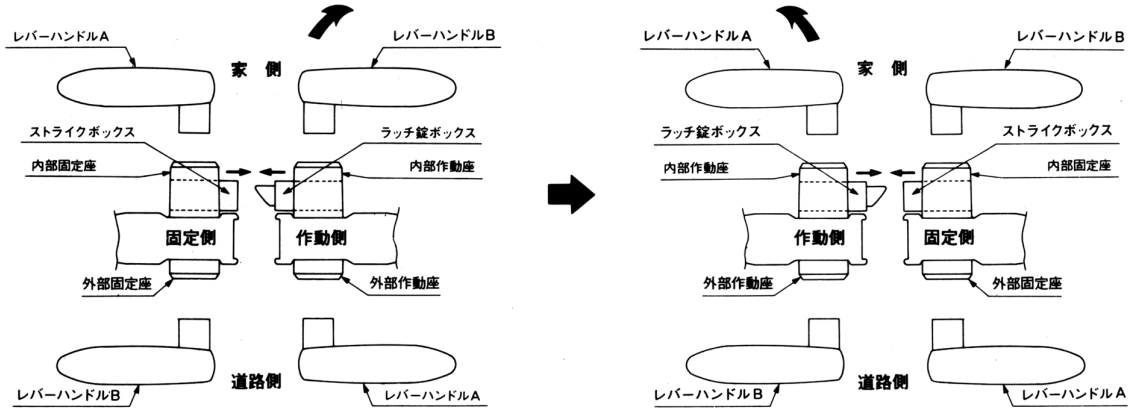




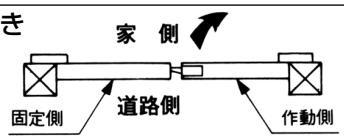
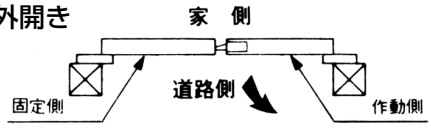
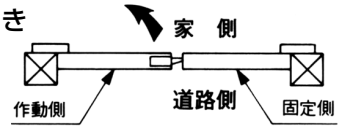
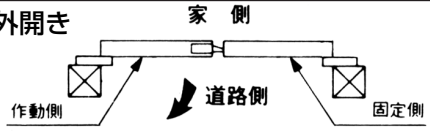
A図：ラッチの変更　　B図：レバーハンドルの変更　　C図：ラッチ錠ボックスの変更

❶ フロントカバーをはずし、ラッチを回転させてから再度ネジにて取付けてください。(A図参照)

2-2 右勝手内開きから左勝手内開きへの変更



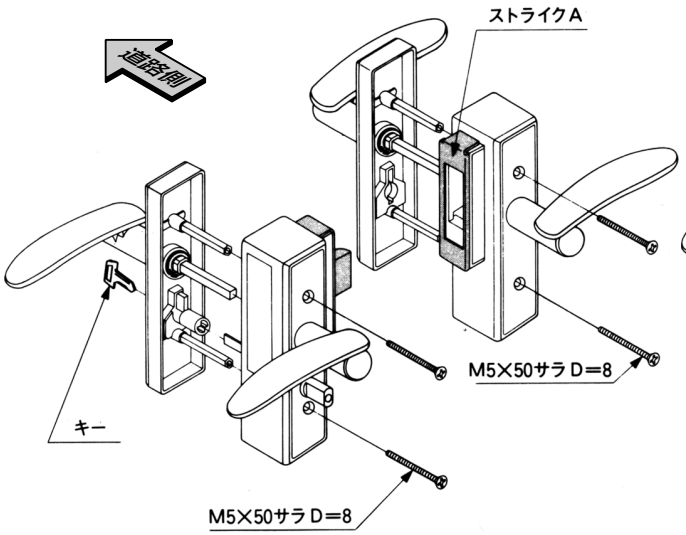
勝手変更方法　下の表に従って、勝手を変更してください。

扉の勝手（図は扉を上から見た図です）	勝手変更
右勝手内開き 	勝手変更不要。 そのまま取付けてください。
右勝手外開き 	上記A図に従って、 勝手を変更してください。
左勝手内開き 	上記A図・B図・C図に従って、 勝手を変更してください。
左勝手外開き 	上記B図・C図に従って、 勝手を変更してください。

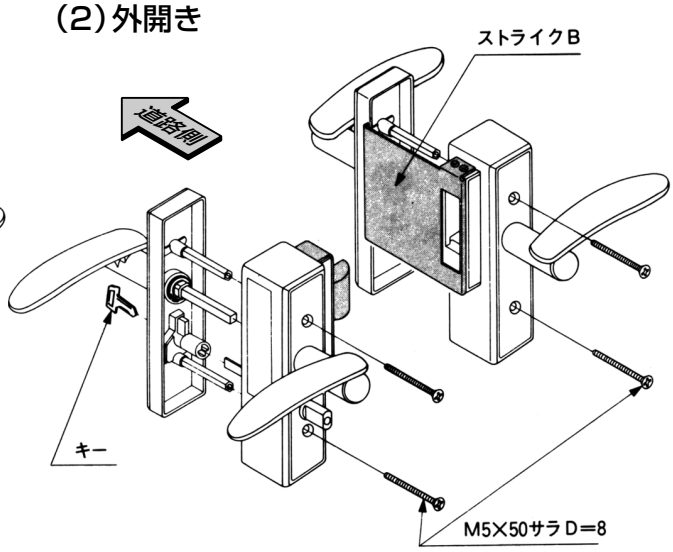
3. 錠の取付け

3-1 両開き

(1)内開き

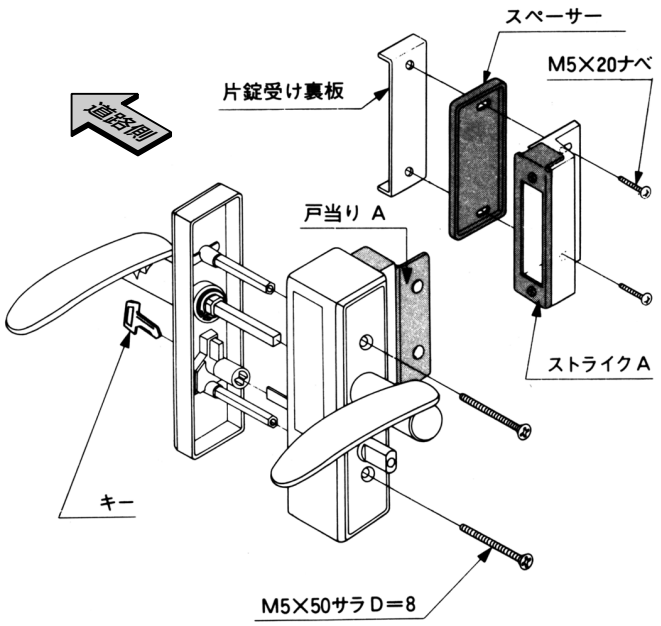


(2)外開き

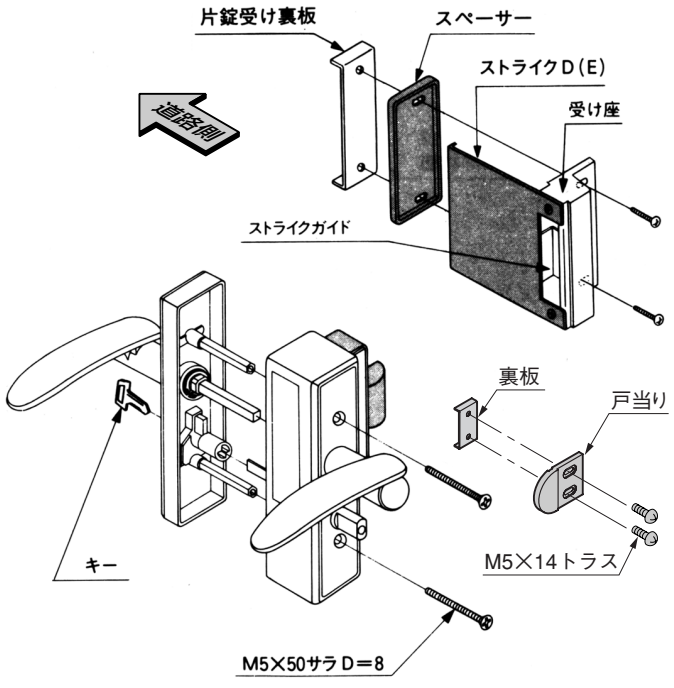


3-2 片開き

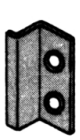
(1)内開き



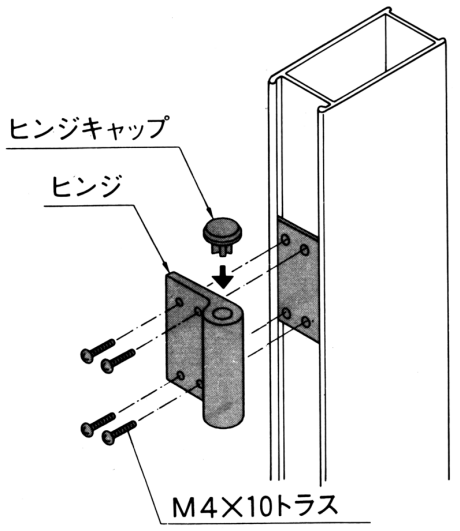
(2)外開き



<注 意>
- 戸当り、受け座は受け門柱に取付けてください。

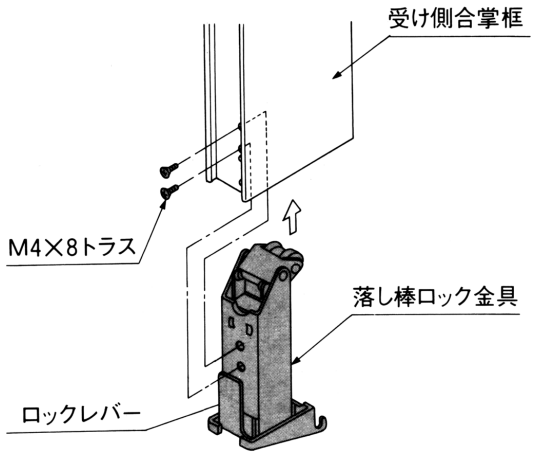

ストライクガイド詳細

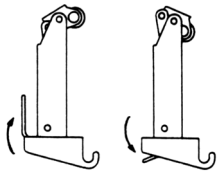
4. ヒンジの取付け



吊元側

5. 落し棒ロック金具の取付け





ロック状態　解除状態

A図

❶ 落し棒ロック金具をA図のロック状態にし、門扉合掌框の下方より挿入してください。

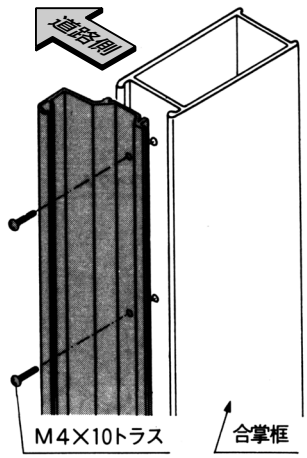
❷ 落し棒ロック金具のロックレバーを下げ、A図の解除状態にし、M4×8トラスネジで固定してください。

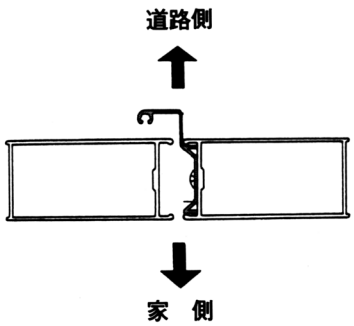
<注 意>

● 落し棒を下方よりセットし、A図の操作により落し棒がロックされる事を確認してください。

6. 戸当りの取付け

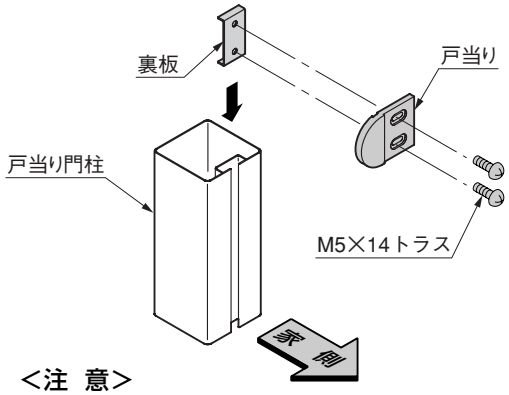
6-1 両錠の場合





戸当りの取付方向

6-2 片錠・外開きの場合



<注 意>

● 片錠・外開きの場合、本体に戸当りは付きません。

工事店様へ

●仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。

●みだりに改造、変更はしないでください。

●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

●ご使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

●月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

●出入りの際、戸当りに体等をぶつけたり、引っ掛けたりしないように注意してください。

取説コード
A126
ID-E①
200009C